

還元雰囲気炉用炉気分析計

# CP計

▶ CP計 発信器



▶ CPM 演算器



## 用途

浸炭炉関連の変成炉・連続炉・バッチ炉、焼入炉、焼鈍炉

炉気の性状をもっとも直接的に把握できるジルコニアO<sub>2</sub>分圧計により、炉気のもつカーボンポテンシャル値を演算表示する自動制御装置です。

## 特長

- 応答が速い
- ステーティングに強い
- ノーサンプリング

## 仕様

型 式	CP-D/CP-DR
測定原理	ジルコニア濃淡電池方式
測定範囲	1-10 <sup>25</sup> O <sub>2</sub> atm
応答時間	90%応答10s以下
温 度	800°C～960°C

圧 力	±5kPa
熱電対有無	CP-DRタイプはプローブ発信器内にR熱電対内蔵
外 形	プローブ長さ L=500mm/L=700mm
重 量	約1kg

還元雰囲気炉用炉気分析計

# CP-X

▶ CP-X



## 用途

浸炭炉関連の変成炉、連続炉、バッチ炉、焼入炉、焼鈍炉  
フェライト焼成炉

CP-X酸素分圧計は炉壁に取付、測定ガス入口と出口の圧力差によりサンプルガスを分析計内に導入します。導入されたサンプルガスはセンサにより酸素分圧が検出されます。

## 特長

- メンテナンスフリー
- 応答が速く制御に最適
- センサ交換が容易
- 直結タイプで、サンプリング配管不要

## 仕様

型 式	CP-X
測定原理	ジルコニア濃淡電池方式
測定範囲	1-10 <sup>25</sup> O <sub>2</sub> atm
応答時間	90%応答10s以下
外 形	約W130×D300×H120
重 量	約3kg